

TTC標準
Standard

JF-IETF-RFC3389

コンフォート・ノイズのための
RTP ペイロード

[RTP Payload for Comfort Noise]

第 1.0 版

2007 年 11 月 26 日制定

社団法人

情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

| | |
|---------------------|---|
| < 参考 > | 4 |
| 1. 標準の概要 | 5 |
| 2. 本標準で規定する内容 | 5 |

< 参考 >

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC3389に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

| 版数 | 制定日 | 改版内容 |
|---------|------------------|------|
| 第 1.0 版 | 2007 年 11 月 26 日 | 制定 |

4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC1889, RFC2119, RFC1890, RFC2327, RFC3047

ITU-T 勧告: G.711 (1988 / 2000), G.726 (1990), G.727 (1990), G.728 (1992), G.722 (1988),
G.729 (1997)

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、コンフォート・ノイズ (CN) を送信するための RTP ペイロードフォーマットについて記述する。ITU-T 勧告の G.711、G.726、G.727、G.728、G.722 といった、コーデックの一部としてコンフォート・ノイズをサポートしていない音声コーデックと共に CN ペイロードタイプは用いられる。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3389 : 「Real-time Transport Protocol (RTP) Payload for Comfort Noise (CN)」